

令和5年度登米市地域おこし協力隊 (林業支援員(森林の担い手))募集要項

1 概要

NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台となった「森のまち」登米市では、人口の減少及び高齢化の進行が著しい市内の地域の活性化を図ることを目的に、都市部の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着を図り、もって地域力の維持及び強化に資するため、林業支援員(森林の担い手)として活動する「地域おこし協力隊員」を2名募集します。

2 募集対象

- (1) 年齢・・・令和5年4月1日現在で満20歳以上概ね50歳までの方
- (2) 性別・・・問いません
- (3) 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等(※)に居住しており、採用決定に登米市に移住し、住民票を登米市に移せる方
現在、登米市にお住まいの方は対象になりません。
- (4) 活動終了時に就業又は起業して登米市に定住する意志のある方
- (5) 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる方
- (6) 地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格事項に該当しない方
- (7) 普通自動車免許を有し、自家用車を所有している方又は任用までに左記条件を満たす見込みの方
- (8) パソコンの操作ができ、インターネット、SNS等の活用ができる方
※三大都市圏をはじめとする都市地域等…条件不利地域(過疎法、山村振興法、離島振興法の指定地域)以外の地域

3 活動内容

登米市産業経済部農林振興課内の林業振興係に所属し、「林業支援員(森林の担い手)」として次の業務に従事していただきます。

- (1) みやぎ森林・林業未来創造カレッジでの研修
- (2) 森林管理協議会、市有林管理等市の林業振興等
- (3) 森林組合、林業事業体での技術習得及び森林管理等
- (4) 森林ビジネス起業に向けた取組等
- (5) その他林業振興に関する業務

4 活動場所

宮城県登米市内

宮城県の北東部に位置し、岩手県と接しており、西部が丘陵地帯、東部が山間地帯で、その間に広大で平坦、肥沃な登米耕土が広がります。人口は約8万人、面積は約536km²の地域です。県内最大の米収穫量を誇る穀倉地帯であり、環境保全米発祥の地として、宮城米「ひとめぼれ」の主産地として知られています。また、和牛の産地としても知られており、仙台牛の生産の約4割が登米産牛であり、肉用牛飼養頭数は本州1位です。台風の上陸数が少なく、積雪期間も比較的短いことから、住みよい地域です。「登米市に行ってみたい、登米市に住んでみたい」と多くの方々に選んでいただけるよう、登米市の地域資源を活かし関係団体等と連携を図りながら、林業振興を推進していきます。

5 勤務条件

- (1) 勤務日数・・週4日勤務を基本とし、1週間で29時間
- (2) 勤務時間・・原則午前8時30分から午後4時45分まで
夜間、土日等の勤務は、活動時間の振替で調整します。
- (3) 報 酬・・月額166,500円
支給要件を満たせば通勤手当も支給します。
- (4) 任用期間・・採用の日から令和6年3月31日まで。ただし、市長が認めた場合は1年間を単位として最大3年間まで更新します。
- (5) 勤 務 地・・登米市産業経済部農林振興課に出勤いただき、登米市内を主としながら林業支援員としてのスキルを吸収していただきます。

6 待遇福利厚生

- (1) 業務用として使用するパソコン、携帯電話（使用料含む）を貸与します。
- (2) 活動地域内にある住居（家賃上限60,000円）を提供します。
ただし、水道光熱費は個人負担となります。
- (3) 所有している自家用車については、業務用車両として市が月額25,000円で借上げします。
- (4) 健康保険、厚生年金、介護保険、雇用保険に加入します。

7 申込方法

令和5年11月30日（木）までに、「登米市会計年度任用職員任用希望者登録申請書」を提出してください（郵送可・当日必着）

※申請期限を令和5年11月30日（木）としておりますが、申請があり次第、随時選考を行い、選考結果により採用します。

8 選考方法

- (1) 登録された方の中から選考（書類審査及び面接）を行い、会計年度任用職員として2名を市長が任命します。
- (2) 選考に係る面接については、登米市内で同日に行います。面接に要する交通費等は個人負担となります。

9 その他

登米市シティプロモーションWEBサイト（トメの※コメジルシ）のQRコードを記載しますので、よろしければこちらをご覧ください。【QRコード】



10 お問い合わせ・書類提出先



担当：登米市産業経済部農林振興課 菊地・星
〒987-0602 宮城県登米市中田町上沼字西桜場 18
TEL：0220-34-2709 FAX：0220-34-2802
E-mail：norinshinko@city.tome.miyagi.jp